滋賀医科大学医学部附属病院研修生申込要領

平成 28 年11月 15 日制定 平成 30 年 9 月 28 日改正

この要領は、滋賀医科大学医学部附属病院研修(以下「研修」という。)の申込にあたり、滋賀医科大学医学部附属病院研修生規程(以下「研修生規程」という。)第8条により、必要な事項を定めるものとする。

第1条 研修の申込については、本院の研修受入先の部署の長に、研修の日程・研修生の人数及び 研修内容等について内諾を得た上で、次に掲げる必要書類を揃えて滋賀医科大学総務企画課文書 法規係に提出すること。

また、提出期限は希望研修期間の初日から数えて、20日前までとする。

- (1) 研修生委託申込書(研修生規程に定めるとおり)
- (2) 研修生の履歴書(様式任意)
- (3) 患者さんの個人情報保護に関する誓約書(別紙1)
- (4) 研修生の健康診断証明書(第3条に定める。)(別紙2)
- (5) 医療従事職の免許証(写)
- **第2条** 必要書類の提出が遅れた場合、または、書類に不足があった場合には、研修の受入を拒否することがある。
- 2 提出書類の内容に変更があった場合、遅滞なく報告すること。
- 第3条 第1条第1項第4号に定める健康診断証明書について、次に掲げる事項を遵守すること。
- 1 健康診断証明書は、研修開始の日からさかのぼって、1年以内に証明されたものを提出すること。
- 2 健康診断証明書は、(別紙 2) にて提出することとし、下記各号に掲げる必要項目を明記すること。 と。
- (1) 研修の期間が19日以内の場合 胸部X線検査結果(研修開始の日からさかのぼって、1年以内のもの)。
- (2) 研修の期間が20日以上の場合

前号で定めた項目、下記の検査方法による抗体値検査結果(研修開始の日からさかのぼって、3年以内のもの)及び結核罹患歴の有無並びに T-SPOT 法又は QFT 検査によるインターフェロンγ 遊離試験 (IGRA) 結果(研修終了の日からさかのぼって2年以内のもの)。

- ア 麻疹 (IgG-EIA法)
- イ 風疹 (IgG-EIA法)

- ウ 水痘 (IgG-EIA 法)
- 工 流行性耳下腺炎 (IgG-EIA 法)
- オ B型肝炎 (HBs 抗体) (CLIA 法)

なお、結核罹患歴及びインターフェロン γ 遊離試験(IGRA)結果については、平成 30 年 4 月 1 日から提出を求めるものであるが、研修生及び研修生の所属する施設の準備期間を考慮し、平成 31 年 4 月 1 日から完全実施するものとする。

3 前項第2号において、抗体値検査の数値が別表の基準値を満たさない場合は、同表に定める指 定回数ワクチンを接種し、その証明となるものを提出すること。

また、その場合は、前項に係わらず、抗体値検査結果及びワクチン接種の記録を、(別紙2)に 転記し、医師の記名及び押印をしたうえで提出しなければならない。

- 第4条 研修生の所属する機関の過失によらず、必要書類を第1条に定める期限内に提出できずに、 研修の開始を延期することにより、研修生に多大な不利益が生じる場合は、受入部署の長あてに、 (別紙3) の様式により病院研修生受入における特別許可を依頼し、承諾を得ること。
- 2 前項により、受入部署の長が病院研修生受入における特別許可を承諾した場合においても、 それをもって滋賀医科大学医学部附属病院長(以下、「病院長」という。)が、研修受入を承認す るものではないので、留意すること。
- 3 第1項により、病院長が研修開始日を調整することがあるが、研修開始後であっても、病院長 の指示に従わない場合には、研修を中止するものとする。
- 第5条 第1条第1項第3号に定める申込書類は、研修生が自筆で署名すること。
- 第6条 研修生は、研修中の事故等に備えて傷害保険等に加入するものとする。
- 第7条 研修申込に関する事務は、総務企画課文書法規係において処理するものとする。

『抗体値検査によるワクチン接種の基準値』

滋賀医科大学医学部附属病院

疾患名	ワクチン接種基準	ワクチン接種回数
麻疹	2.0 未満 (EIA 法)	2回
	※ 2.0以上16.0未満(EIA法)	
風疹	2.0 未満 (EIA 法)	2回
	※ 2.0以上8.0未満 (EIA法)	
水痘	2.0 未満 (EIA 法)	2回
	※ 2.0以上4.0未満 (EIA法)	
流行性耳下腺炎(ムンプス)	2.0 未満 (EIA 法)	2回
	※ 2.0以上4.0未満 (EIA法)	
B 型肝炎(HBs 抗体)	10.0 未満 (CLIA 法)	3回

日本環境感染学会から 2014 年 9 月に出された「院内感染対策としてワクチンガイドライン第 2 版」を参考に本院感染予防対策委員会、労働安全衛生委員会で審議、承認されたものです。

※の場合、母子手帳等書面で過去の接種歴が確認できれば、2回のうち1回分の接種が免除となります。

〈麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎ワクチンについて〉

ワクチン接種は、抗体値検査後、それぞれ指定回数、接種してください。

1回目の接種の後、抗体値が基準値に達していたとしても、2回目のワクチン接種が免除されるものではありません。

各ワクチンは生ワクチンのため、接種間隔は最低4週間以上必要ですので留意してください。 (接種部位をかえて、同時に複数接種することは可能です)。

〈B 型肝炎ワクチン接種について〉

ワクチン接種は0、1、6ヶ月後の3回接種を行う事が必要です。

1回目または2回目のワクチン接種の後、抗体値が基準値に達していたとしても、2回目以降のワクチン接種が免除されるものではありません。

やむを得ない場合、3回目の接種のみ研修開始後に受けることができます。ただし、必ず3回目接種報告書を提出してください。

〈インターフェロン y 遊離試験(IGRA)について〉

検査方法は T-SPOT 法又は QFT 検査に限ります。研修を終了する日からさかのぼって 2年以内に検査した判定結果を記入してください。判定結果が陰性以外だった場合、専門医療機関を受診の上、診断書を提出してください。

<研修・実習用>

<u>患者さんの個人情報の保護に関する</u> 誓 約 書

滋賀医科大学医学部附属病院長 殿

私は、本院において、患者さんの個人情報の保護に関する院内規則を遵守し、患者さんの データが第三者に流出することのないよう取扱い及び管理に十分注意いたします。

また、研修・実習中はもちろん、研修・実習終了後においても、研修・実習上で知り得た患者さんの個人情報を、正当な理由なく第三者に漏らしません。

以上、誠実に遵守する事を誓います。

	年	月	
<u>所</u> 属			
氏 名			

		1	健	東	診		斯 証	明:	*		別紙2
氏	名						性	別		男	· 女
	-н						生	年月日		年	月 日
胸部 (1年		撮影日	4	ŧ	月	日	直接・間接	異常なし・あり	所見	. :	
●実習及	び研修が	20日以上の場	合は下記	感纠	毕症関連 相	食査を	受検し、必			接種 して	下さい。
			感	当	と 症	関	連検	注查			
			754		· /II	I/AI			実習等	終了予定	≧日から2年以内
	結	核罹患歴	1		無	/		発症年		年	
インターフェロ: 試験 (検査日	4	ŧ	月	日	検3 T-SP0T法	查方法 QFT検査		<u>判</u> 陽性	定結果 陰性
※陽性の	場合は、	<u>l</u> 専門医療機	<u> </u>	の」	上診断書	を提り					
14 + -7		*		10	+ -		I 25		実習等		日から3年以内
灰	<u>目およ(</u> 麻 タ	<u>び測定方法</u> _変			<u> </u>		川	定値		灰 :	査機関
	(IgG-EI			年	月	<u>日</u>					
	風 判 (IgG-EI	_		年	月	日					
	水 ½ (IgG-EI			年	月	日					
流	行性耳- (IgG-EI	下腺炎		年	月	日					
	抗体(C			年	月	日					
※測定制	吉果に基	づき、検査	 日以降に	以	下のとお	いりワ	<u> </u> クチンを接	種して下さ	い。		
【本学書 A:4種		①の場合	母子手帳	等、	過去の抗	妾種 歷	とが書面で確認	図できれば、 [*]	下記報台	告書に載	記の上
		①の場合 ②の場合	1回のワ	クラ	チン接種	を行う		忍できれば、 きなければ2			
	抗体検査 2.0≦	②の場合 麻疹IgG-EIA法	1回のワ4週間以	ウラ 上ま	チン接種 あけ2回の <16.0	を行う	う。 確認で チン接種	きなければ 2 ② 麻疹 I g G-E I A	回のワ· 法		妾種を行う。 <2.0
A:4種	抗体検査 2.0≦ 2.0≦	②の場合	1回のワ4週間以	クラ 上 a	チン接種 あけ2回の	を行う	う。 確認で チン接種	きなければ 2	回 のワ ・ 法 法		妾種を行う。
A:4種 ①	抗体検査 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 ムンプ ス I gG-E I A法	1回のワ 4週間以 ま ま 法 法	リク : 上 a < <	チン接種 あけ2回の <16.0 <8.0 <4.0 <4.0	を行う かワク	チン接種	きなければ2 ② 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA	回 のワ ・ 法 法 法		妾種を行う。 <2.0 <2.0
A:4種 ①	抗体検査 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦	②の場合 麻疹IgG-EIA法 風疹IgG-EIA法 水痘IgG-EIA法	1回のワ 4週間以 法 法 の場合3	クラ 上 a <	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 <4. 0 のワクチ	を行う のワク ン接種	5。 確認で チン接種 (きなければ2 の の な に の を に に に に に に に に に に に に に	回 のワ ・ 法 法 法		妾種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A:4種 ①	抗体検査 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 ムンプ ス I gG-E I A法	1回のワ 4週間以 法 法 の場合3	クラ 上 a < < < つ つ	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 <4. 0 のワクチ	を行う かワク	チン接種	きなければ2 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA 水痘IgG-EIA ムンプ スIgG-EI	回のワー 法 法 A法		会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A:4種 ①	抗体検査 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 ムンプ ス I gG-E I A法	1回のワム温間以来は、	クラ 上 a < < < つ つ	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 <4. 0 のワクチ	を行う のワク ン接種	5。 確認で チン接種 (きなければ2 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA 水痘IgG-EIA ムンプ スIgG-EI	回 のワ ・ 法 法 法		妾種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A:4種 ① B:HBs <u>‡</u>	抗体検査 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.6≦ 2.6≦	②の場合 麻疹IgG-EIA法 風疹IgG-EIA法 水痘IgG-EIA法 ムンプスIgG-EIA <10.0	1回のワム週間以表表表 の場合3	クラ 上 る 。 回 び 接	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 <4. 0 のワクチ 乗	を行う のワク ン接和 ン	5。 確認で チン接種 (((((((((((((((((((きなければ2 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA 水痘IgG-EIA ムンプ XIgG-EI	回のワー 法法法 A法 軽種 日	クチン	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A:4種 ① B:HBsŧ	抗体検査 2.0≦≤2.0≤2.0≤至抗体検査 疹	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 ムンプ ス I gG-E I A法 く10.0	1回のワ4週間以表表表の場合3	クラ 上 る く で り 年	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 <4. 0 かワクチ 種日 月	を行う のワク ン接和 日	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	きなければ2 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA 水痘IgG-EIA ムンプ スIgG-EI	回の 法法法法 種 月	クチン船	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A:4種 ① B:HBs註 麻	抗体検査 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ 2.0≦ ** ** ** ** ** ** ** **	②の場合 麻疹IgG-EIA法 風疹IgG-EIA法 水痘IgG-EIA法 ムンプ スIgG-EIA <10.0	1回のワ4週間以続法	1.ク・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ を 年 年	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 <4. 0 のワクチ 種日 月	を 行う か か か か か か か か か か か か お 春 和 日 日	を チン接種 接種 2回目 2回目	きなければ2 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA 水痘IgG-EIA ムンプ スIgG-EI 報告	回 法法法A	クチン ^数 日 日	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A: 4種 ① B: HBs± 麻 風 水 流行性耳	抗体検 2.0≦≤2.0≤ 2.0≦≤ 方体検査 疹疹 痘下腺炎	②の場合 麻疹 I gG-E I A 法 風疹 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 ムンプ ス I gG-E I A ネ < 10.0	1回のワム週間以続き	/ クト クト クト クト クト クト クト クト クト クト クト クト クト ク	チン接種 5 け 2 回 6 < 16. 0 < 8. 0 < 4. 0 グワクチ 種 月 月	を行うなりを行うなります。	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	きなければ2 本家IgG-EIA 水痘IgG-EIA 水丸IgG-EIA なンプ xIgG-EI 本 告	回 法法法A	日 日	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A: 4種 ① B: HBsŧ 麻 風 水	抗体検 2.0≦≤2.0≤ 2.0≦≤ 方体検査 疹疹 痘下腺炎	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 ムンプ ス I gG-E I A: <10.0	1回のワム週間以法法の場合3	7 / 2 / 3 / 4 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5 / 5	チン接種 5 け 2 回 6 <16. 0 <8. 0 <4. 0 の チ 種 月 月	を行うな	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	きなければ2 麻疹IgG-EIA 風疹IgG-EIA 水痘IgG-EIA ムンプ オIgG-EI 報告 年 年	回 法法法A	日日日日	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A: 4種 ① B: HBs± 麻 風 水 流行性耳	抗体検 2.0≦≤ 2.0≦≤ 2.0≤≤ 2.0≤≤ 液体検 疹疹 痘 肝炎	②の場合 麻疹 I gG-E I A 法 風疹 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 ムンプ ス I gG-E I A > <10.0	1回のワム週間以続き、大田の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の	クよ くくくび 接年年年年年	チン接種の 3 16.0 3 8.0 3 1.0 3 1.0 4.0 7 チロ月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月	を行うなとなっています。	を を を を を を を を を を を を を を	きなければ2 麻疹 I gG-EIA 風疹 I gG-EIA 水痘 I gG-EIA ムンプ X I gG-EI 報告 年年 年年	回 法法法A	日日日日	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A: 4種 ① B: HBs± 麻 風 水 流行性耳	抗体検 2.0≦≤ 2.0≦≤ 2.0≤≤ 2.0≤≤ 液体検 疹疹 痘 肝炎	②の場合 麻疹 I gG-E I A 法 風疹 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 よンプ ス I gG-E I A 法 ムンプ ス I g G-E I A 対 へ 10.0	1回のワム週間以続き、大田の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の	クよ くくくび 接年年年年年	チン接種の 3 16.0 3 8.0 3 1.0 3 1.0 4.0 7 チロ月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月	を行うなとなっています。	を を を を を を を を を を を を を を	きなければ2 麻疹 I gG-EIA 風疹 I gG-EIA 水痘 I gG-EIA ムンプ X I gG-EI 報告 年年 年年	の 法法法A 日月月月月月月	日日日日日日	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A: 4種 ① B: HBs± 麻 風 水	抗体検 2.0≦≤ 2.0≦≤ 2.0≤≤ 2.0≤≤ 液体検 疹疹 痘 肝炎	②の場合 麻疹 I gG-E I A 法 風疹 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 よンプ ス I gG-E I A 法 ムンプ ス I g G-E I A 対 へ 10.0	1回のワム週間以続き、大田の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の	クよ くくくび 接年年年年年	チン接種の 3 16.0 3 8.0 3 1.0 3 1.0 4.0 7 チロ月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月	を行うなとなっています。	を を を を を を を を を を を を を を	きなければ2 麻疹 I gG-EIA 風疹 I gG-EIA 水痘 I gG-EIA ムンプ X I gG-EI 報告 年年 年年	の 法法法A 日月月月月月月	日日日日日日	会種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0
A: 4種 ① B: HBs註 麻風 水 流行性耳	抗体検 2.0≦≤ 2.0≦≤ 2.0≤≤ 2.0≤≤ 液体検 疹疹 痘 肝炎	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 オカラ ス I gG-E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	1回のワム週間以続き、大田の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の	クよ くくくび 接年年年年年	チン接種の 3 16.0 3 8.0 3 1.0 3 1.0 4.0 7 チロ月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月	を行うなとなっています。	を を を を を を を を を を を を を を	きなければ2 麻疹 I gG-EIA 風疹 I gG-EIA 水痘 I gG-EIA ムンプ X I gG-EI 報告 年年 年年	の 法法法A 日月月月月月月	日日日日日日	接種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1
A: 4種 ① B: HBsま 麻風水 流行性耳	抗体検 2.0≦≦ 2.0≦≦ 2.0€≦ *** *	②の場合 麻疹 I gG-E I A法 風疹 I gG-E I A法 水痘 I gG-E I A法 オカラ ス I gG-E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス 1 G - E I A ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	1回のワム週間以続き、大田の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の場合の	クよ くくくび 接年年年年年	チン接種の 3 16.0 3 8.0 3 1.0 3 1.0 4.0 7 チロ月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月月	をか 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	を 接種 2回目 2回目 2回目 2回目 2回目 2回目 2 回目	きなければ2 麻疹 I gG-EIA 風疹 I gG-EIA 水痘 I gG-EIA ムンプ X I gG-EI 報告 年年 年年	回 法法法A	日日日日日日月	接種を行う。 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <2.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1.0 <1
A: 4種 ① B: HBs註 麻風 水 流行性耳	抗体検 2.0≦≦ 2.0≦≦ 2.0€≦ *** *	②の場合 麻疹 I gG-E I A 法 風疹 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 ムンプ ス I gG-E I A : 人 10.0 1 回目 1 回目 1 回目 1 回目 1 回目 2 回目 1 回目 4 回目 5 回目 5 回目	1回のワリス 4週間以 法法 の場合3	7)上 《) () 接年年年年年 を	チン接種回び 16.0 16	をのととというというというというというというというというというというというというとい	を を を を を を を を を を を を を を	きなければ 2	回 法法法A 種 月 月 月 月	クチン	接種を行う。 - (2.0) - (
A: 4種 ① B: HBsま 麻風水 流行性耳	抗体検 2.0≦≦ 2.0≦≦ 2.0€≦ *** *	②の場合 麻疹 I gG-E I A 法 風疹 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 水痘 I gG-E I A 法 ムンプ ス I gG-E I A i く10.0 1 回目 1 回目 1 回目 1 回目 1 回目 2 回目 1 回目 2 回目 2 回目 3 回目 2 とおり、相;	1回のワリス 4週間以 法法 の場合3	7)上 《) () 接年年年年年 を	チン接種回び 16.0 16	をのととというというというというというというというというというというというというとい	を 接 種 2 回目 2 回目 2 回目 2 回目 2 回目 2 回目 	きなければ 2	回 法法法A	クチン	接種を行う。 - (2.0) - (

滋賀医科大学医学部附属病院 研修担当部署 研修担当部署の長

殿

(機関名)

(研修担当部署)

(研修担当者名)

病院研修生受入における特別許可のお願いについて

滋賀医科大学医学部附属病院病院研修の受入において、下記のやむを得ない事由により、研修を特別に許可していただきますようお願いいたします。

なお、必要書類については、早急に提出しますことを約束します。

記

病院研修生氏名 〇〇 〇〇

研修内容 〇〇〇〇〇

研修期間 年 月 日 から 年 月 日まで(実日数 日)

事由:

承 諾

担当部署

担当部署(長)

印

(注・本紙は通常の研修生受入の申込書ではありません。また、本紙の承諾をもって、研修受入の決定をするものではありませんので、ご留意ください。)